

## 梅干しパワーで 目指せ！W杯ベスト4

4月5日㊤、紀南地方の梅関係団体でつくる紀州梅の会は、大阪府堺市のサッカー・ナショナルトレーニングセンターで練習中のサッカー日本代表チームに梅干しを贈りました。

紀州梅の会の会長を務める真砂市長が「梅干しは、疲労回復やスタミナ強化などの効能があり、南アフリカでの長い戦いになるワールドカップ（W杯）で、代表選手の健康増進に必ず役立つと思います。世界一の紀州の梅干しを食べて、W杯で世界の頂点を目指してください」とあいさつし、梅娘が岡田武史監督と中澤佑二主将に梅干し100個を手渡しました。

紀州梅の会では、5月末に日本代表チームがW杯に向けて出発するのに合わせて、梅干し100kgを日本サッカー協会に贈る予定です。



## 満開の桜、花見客で賑う

4月4日㊤、稲成町の動鳴気峡どうめききょうで桜まつりが開催され、多くの花見客で賑いました。

晴天に恵まれ、絶好の行楽日和となったこの日、大勢の花見客が訪れ、満開の桜の下でお弁当を食べたり、遊歩道を散策したりする姿が見られました。

会場では、地元産品の販売やヨーヨー釣りなどが行われ、また、地元住民による歌謡・漫オショー「桜笑おうしょうの宴2～笑い音楽のステージ～」や、福引き大会、餅まきなどの催し会場を盛り上げました。

上富田町から訪れた家族連れは、「桜がきれいで、天気にも恵まれたので、良かったです。お花見を満喫できました」と笑顔で話してくれました。



## 渡辺貞夫と地元の中高生が共演

3月27日㊤、世界遺産登録5周年を記念して和歌山県世界遺産公演「～渡辺貞夫と子どもたち～ Share the World in Kumano…おおゆのほらこころつないで…」が、熊野本宮大社旧社地（大斎原）で開催されました。

この催しには、日本を代表するサックス奏者の渡辺貞夫さんが率いる「渡辺貞夫グループ」と栃木県宇都宮市の学生ドラムグループ「エスコージャフロ」が出演し、また、地元からは田辺高校・田辺中学校合唱部も参加して、渡辺さんとの共演を果たしました。

皆さんの演奏や歌に、桜が咲く大斎原に集まった1,700人の観衆からは、大きな歓声と拍手が送られました。



## 海蔵寺通りが開通！

4月10日㊤、都市計画道路元町新庄線海蔵寺区間（海蔵寺通り）の開通を記念する式典とイベントが開催されました。

この区間は、市が沿道区画整理型街路事業の手法を用いて整備を行い、平成14年度から21年度まで、県の道路整備と併せて総事業費42億円を要して、完成しました。

開通により、中心市街地の東西を横断する幹線道路として、また、周辺地域の活性化において大きな役割を果たすものと考えられています。

当日は、熊野高校柔道部和太鼓集団「熊野組」となかへち清姫太鼓の演奏などもあり、地域の皆さんと開通を祝いました。